

暴風・大雨・洪水警報等発令時における対応

情報		授業	登校前発令	登校後発令
注意報	強風	平常授業	① 今後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全に登下校できることを確認し登校する。 ② 安全に登校することが心配な場合は、学校に連絡し、自宅で待機して状況を見て登校する。	気象情報や地域の実情に応じ、生徒の安全面を考慮して下校することもある。
	大雨			
	洪水			
警報	暴風	授業中止	<午前6時30分の時点> ① 富士宮市、富士市の居住者 どちらか一方の市に発令があるときには自宅待機とする。 ② 他地区の居住者 富士宮市又は富士市又は居住地のいずれかに発令があるときには自宅待機とする。	① 気象情報や地域の実情を判断し、安全を確認した後、下校させる。 【確認事項】 ・交通、道路状況 ・保護者引き取りの有無 ・集団下校者 ・自転車通学者の安全指導 ・下校途中で帰宅不能となった場合の対処
			<午前6時30分から午前11時まで> ① 富士宮市、富士市の居住者 両市ともに解除された場合のみ登校する。他の場合は自宅待機とする。 ② 他地区の居住者 富士宮市、富士市、居住地すべての地域で解除された場合のみ登校する。他の場合は自宅待機とする。 ※1 登校する場合は、今後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全に登校できることを確認する。安全に登校が心配な場合は、学校に連絡し、自宅で待機して状況を見て登校する。	
			<午前11時の時点> ① 富士宮市、富士市の居住者 両市ともに解除された場合は、午後の授業に間に合うように登校する。 どちらか一方の市に発令があるときには「一日休校」とする。 ② 他地区の居住者 富士宮市、富士市、居住地すべての地域で解除された場合は午後の授業に間に合うように登校する。 富士宮市又は富士市又は居住地のいずれかに発令があるときには「一日休校」とする。 ※ 登校する場合の注意事項は上記※1と同様。	
	大雨	平常授業	① 今後の気象情報や地域の実情等を家族と相談し、安全に登下校できることを確認し登校する。 ② 安全に登校することが心配な場合は、学校に連絡し、自宅で待機して状況を見て登校する。	気象情報や地域の実情に応じ、生徒の安全面を考慮して下校することもある。
	洪水			
特別警報			・気象庁から「特別警報」が発令された場合 ① 在校時：県教育委員会からの指示、学校の指示に基づき行動する。 ② 在宅時：自宅や避難所で待機する。	
備考			・気象情報は、気象庁ホームページ等で確認する。 ・自治体から避難準備、避難指示が出された場合は、身の安全を最優先して判断し、行動する。 ・自宅待機や休校とする場合などは、地区別連絡網や携帯電話によるメール一斉配信（登録保護者宛）及び学習支援クラウドサービス「クラッシー」、又はホームページで連絡するが、設備等不具合が発生することもあるので、各自で気象情報を確実に確認すること。	

